

ドル円、115 円台前半で上値は重い

GLOBAL MARKETS RESEARCH

チーフアナリスト 井野 鉄兵

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 2 月 21 日

前営業日の市況

ドル円は 114.86 の安値圏で寄り付いた。だが、仲値公表後の時間帯に米国務大臣と露外相が次週後半にも会談する見通しと報じられると、115 円台前半まで急伸。欧州時間終盤には、高値 115.30 を付ける場面がみられたが、再びウクライナ情勢の緊迫化が意識され欧米の主要株価指数が下落するなか、ドル円はじり安となり、115 円ちょうどで引けている。なお、米国時間帯にはニューヨーク連銀ウィリアムズ総裁が、3 月 FOMC での利上げ開始は適切とする一方、「大きな一歩 (50bp の利上げ)」に慎重な姿勢を示したが、相場の反応は限定的にとどまった。(齋藤)

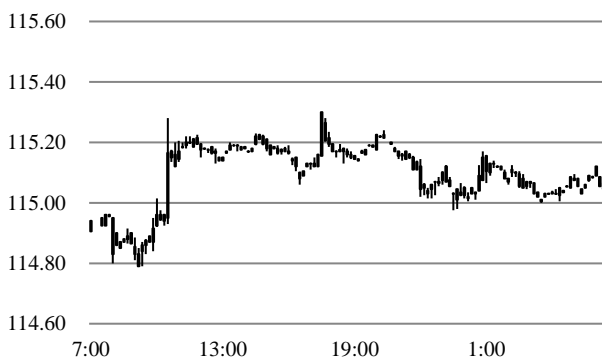
本日のポイント

週明け早朝のドル円は 115 円割れの水準で始まっている。ウクライナ東部での親ロシア派と政府軍の衝突、隣国ベラルーシにおけるロシア軍駐留延長に加え、米国はロシアのウクライナ侵攻は複数都市を標的とする虞があると警告。事態打開に向けた外交努力も続けられているが、リスクセンチメントの急改善は見込みづらい。為替市場ではドル、円ともに買われ、ドル円には下押し圧力がかかりやすい状況が続くとみる。18 日安値 114.79 を下抜けると下値余地は 114 円台前半まで拡大する。(井野)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
114.50~115.50	1.1280~1.1380	129.90~131.10

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	114.86	115.30	114.79	115.00
EUR/USD	1.1364	1.1377	1.1314	1.1320
EUR/JPY	130.54	131.10	130.21	130.30
GBP/USD	1.3614	1.3640	1.3575	1.3597

	終値	(前日比)
日経平均	27,122.07	- 110.80
ユーロストック 50	4,074.28	- 38.91
FTSE100	7,513.62	- 23.75
ダウ工業	34,079.18	- 232.85
ナスダック	13,548.07	- 168.65
上海総合指数	3,490.76	+ 22.72
CRB 商品指数	263.62	- 0.05
WTI 原油先物	91.07	- 0.69
金先物	1,899.80	- 2.2
VIX 指数	27.75	- 0.36

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:30	日	CPI(全国、前年比、1月)	0.6%	0.5%
8:30	日	CPI(全国、除生鮮、前年比、1月)	0.3%	0.2%
8:30	日	CPI(全国、除生鮮エネ、前年比、1月)	▲1.0%	▲1.1%
18:00	ユ	経常収支(季調済、12月・億ユーロ)	---	226
0:00	ユ	消費者信頼感指数(2月速報)	▲8.0	▲8.8
0:00	米	中古住宅販売件数(1月・万件)	610	650
0:00	米	景気先行指数(1月)	0.2%	▲0.3%

時刻	地域	イベント
	米	暫定予算期限
18:00	ユ	スロベニア中銀ヴァスレ総裁講演
0:15	米	ウォーラーFRB理事講演
0:40	米	シカゴ連銀エヴァンス総裁
1:00	米	ニューヨーク連銀ウィリアムズ総裁講演
3:30	ユ	パネッタ ECB 専務理事講演
3:30	米	ブレイナー FRB 理事講演

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.015%	-0.006%	0.216%	-0.010%
独国債	-0.478%	-0.049%	0.192%	-0.039%
米国債	1.469%	0.000%	1.931%	-0.032%
英国債	1.265%	-0.070%	1.378%	-0.085%

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.018%	+ 0.004%
ユーロ円金利先物	100.045 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.02600%	+ 0.00008%
円-TIBOR6ヵ月	0.13636%	+ 0.00000%
米国 FF Rate	0.08%	+ 0.00%
米国 TB3ヵ月	0.3196%	- 0.0178%
USD-LIBOR6ヵ月	0.78129%	+ 0.00772%
EURIBOR6ヵ月	-0.48700%	- 0.00900%
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.11970%	+ 0.00210%

※「米国 FF Rate」のみ as of 2月17日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2021年8月18日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年8月20日

(出所)為替のデータは発行4本値、その他のデータは Bloomberg

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
18:00	ユ	製造業 PMI(2月速報)	58.7	58.7
18:00	ユ	サービス業 PMI(2月速報)	52.1	51.1

時刻	地域	イベント
	米	市場休場
17:30	ユ	スペイン中銀デコス総裁講演
1:15	米	ボウマン FRB 理事講演

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 亀井 純野

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店のみ適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。